

# 自動車の電動化に関連した 海外の取り組み

## 目次

- 1 ルノーの電気自動車「メガーヌ Megane」モデル
- 2 Renault-日産、イスラエルで電気自動車の普及事業を展開
- 3 Renault-日産、電気自動車をデンマークで供給
- 4 DONG Energy とProject Better Placeによる風力電力供給計画
- 5 Renault-日産、ポルトガルにおける
- 6 Renault-日産、米国テネシー州と電気自動車に関する協力関係の締結

平成 20 年 9 月 5 日  
於 東京工業大学 百年記念館



2階 第一会議室

**Universal Energy**

(株)ユニバーサルエネルギー研究所  
代表取締役 金田 武司  
k a n e d a @ u e r i . c o . j p

# ルノーの電気自動車 「メガーヌ Megane」モデル

[ イスラエルプロジェクトにおける各社の役割 ]

ルノー：リチウムイオン電池を搭載し、1.6リッター・ガソリンエンジン車と同様の運転性能も備えた電気自動車を提供。

プロジェクト・ベター・プレイス社：イスラエル全土で50万基に及ぶ充電スタンド建設、運営。

日産：NECとの合併会社で開発するバッテリーパックを量産。

電気自動車は2011年に量販 ルノーの電気自動車はリチウムイオン電池を搭載。

消費者は車両を購入・所有し、走行距離をベースに、バッテリーの使用量に応じた供給契約を行う。このビジネスモデルは、携帯電話を最初に購入し、月決めでサービス契約を行うスタイルと同様で、電気自動車の事業では初の試み。

イスラエルでは、車両所有者のほとんどが1日当たり走行距離70km以下。

**継続走行距離が短い電気自動車を利用しやすい環境！**



仏自動車大手ルノーがイスラエルのテルアビブで発表した小型車「メガーヌMegane」モデルの電気自動車。

(c)AFP/ISRAEL HADARI



# Renault-日産、イスラエルで電気自動車の普及事業を展開

仏ルノー・日産自動車・イスラエルの投資家シャイ・アガシ  
([Shai Agassi](#)) 氏の戦略 : 電気自動車量販の仕組み！  
アガシ氏のベンチャー企業「プロジェクト・ベター・プレイス社」(米国)

イスラエルとデンマークで2011年までに、100%電気だけで動き、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)をまったく排出しない「ゼロ・エミッション車」の販売を目指す。

国内の交通インフラを再生可能エネルギーへ移行したいというイスラエル政府の強い意向。自動車業界と政府の共同プロジェクト

イスラエル政府は電気自動車の購入者に対し税制上の優遇措置を与える(2019年まで)。ルノーは電気自動車を提供、プロジェクト・ベター・プレイス社はイスラエル全土で充電スタンド網(50万基)を建設、運営。大規模ネットワークを配置する予定。(2008年1月22日発表)



## Renault-日産、電気自動車をデンマークで供給

仏ルノー 日産自動車 プロジェクト・ベター・プレイス社（米）  
デンマークのエネルギー会社、DONG Energyと共同で、2011  
年にデンマークで電気自動車や専用充電スタンドを供給（50万基）

世界で電気自動車の販売実績を積み、技術開発やコスト低減を進め て普及につなげる。

Project Better PlaceとDONG Energyは、デンマークにおける電気自動車の利用促進、普及に向け、共同でプロジェクトを進め、デンマークの一般消費者に電気自動車を安価で販売。

日産自動車と仏Renaultがマス市場向けの電気自動車を製造し、Project Better PlaceとDONG Energyは、国内に50万カ所以上の充電ステーション、バッテリー交換スポットを用意する予定。

**スタンドではデンマークのエネルギー生産の約20%を占める風力発電が利用される！**

3社は1月、11年にイスラエルでも電気自動車の供給計画を発表済み。今後も世界各国に導入を呼びかけ、電気自動車の開発、普及計画を加速させる。（2008年3月27日発表）



## DONG Energy とProject Better Placeによる 風力電力供給計画



電池は一度の充電で150キロ走行可能。

風のない日はDONG Energyの石炭火力発電所から送電  
( その場合でもガソリン走行に比べてCO2排出量は半分 )

DONG Energyが提供する風力発電の余剰電気が供給される。DONG Energyは既に風力発電を組み合わせエネルギーを供給している。( 風力エネルギーは風が強い日と強くない日により価格が大きく異なる。 )

**グリッドの構築とセット！**

消費者は風が強くエネルギーが安価なときに充電 可能。

デンマーク政府は、電気自動車購入に対する税制優遇措置を計画。充電スタンド網が整い次第、電気自動車の販売を本格化。当面2011年までに2万カ所の充電スタンドを設置。

# Renault-日産、電気自動車の普及に向けた ポルトガル政府との提携

---

## Renault-日産グループ

電気自動車の普及に向け、ポルトガル政府との提携を行う。  
本グループのゼロ・エミッション車に関する事業に直接参加する初めてのパートナー。

### 【ポルトガル政府】

- ・電気自動車に適した道路環境の整備
- ・電気自動車用の充電スタンドの整備
- ・電気自動車に対する意識を高めるため、効果的なコミュニケーション、教育方法の確立

### 【ルノー・日産アライアンス】

2011年から電気自動車の量販を開始  
ただし、Renault社と日産自動車による車両提供の割合は未定

Renault-日産が行ってきたこれまでのパートナーシップとの違い・・・

これまでのイスラエルやデンマークでのプロジェクトでは米Project Better Place社が中核。しかし、本プロジェクトではルノー・日産アライアンスとポルトガル政府が直接的に提携。



# Renault-日産、米国テネシー州と 電気自動車に関する協力関係の締結

---

## Renault-日産グループ

ゼロエミッション車普及のため、米国テネシー州政府と電気自動車に関する協力を行う。

【イスラエル、デンマーク、ポルトガルに続く4カ所目のパートナーシップ】

米国の大手電力会社 TVA (Tennessee Valley Authority、テネシー川流域開発公社)、  
ナッシュビル市、ナッシュビル市電力会社、大学など。

テネシー州とこれらのパートナーが、幹線道路沿いでの充電スタンド網の構築などで連携。  
電気自動車に適切な環境づくりに取り組む。

【日産 新5カ年経営計画「日産GT 2012」】

2010年 電気自動車米国に投入。

2012年に全世界で量販開始。 